ONE TEAM BUKKEN TIMES

vol.57
2025年４月号
April

あゆみ野ＥＣ物流センター　センター長
山下 三雄（やました みつお）

２０２４年６月に入社し、８月のあゆみ野ＥＣ物流センターオープンと同時にセンター長に就任した山下三雄。センター全体の管理を行いながら、さらに効率的に売り上げを伸ばすための取り組みを続けている。入社して感じた株式会社物研の魅力、そして仕事を円滑に進めるための、山下ならではのタスク管理術に迫る。

新天地で、新たなスタートを切る

前職も物流関係の仕事で、管理職として働いていた山下。しかし、長時間にわたるハードワークだったため、長く続けるイメージが湧かずに転職を考え始める。そのタイミングで転職エージェントから声がかかり、紹介されたのが物研だった。

「入社の決め手は、社員を大切にする会社の姿勢を感じたからです。営業所を見学した際にはきれいな内装が印象的で、社員の働く環境をより良くしたいという思いが、会社の隅々から感じられました」。

それまで自分の生活をないがしろにする働き方で疲弊していた山下にとって、その社風は強く印象に残った。

協力し合う心が生む、働きやすい環境

前職は社員のほとんどが男性で、長時間働くことが当たり前の社風。しかし物研では、家庭と仕事との両立を意識しているスタッフが多いと感じた。女性が多いのも理由の１つかもしれないが、会社全体にそうしたワークライフバランスを大事にする雰囲気が醸成されている。実際、山下自身の労働時間も前職と比べて大幅に改善され、働きやすさを実感した。

さらに、営業所同士での連帯感も物研の強みだ。業務が立て込んでいるときに人を手配してもらえるという経験も、これまで働いてきた中で初めてのことだったという。トラブルや欠勤で人手が足りないときに、対応してもらえるのは非常にありがたい。協力し合える企業風土があるからこそ、合理的に仕事が進められるのだと実感した。

働きやすく、仲間と協力できる環境の下で、思う存分挑戦ができる喜びを感じている山下。あゆみ野ＥＣ物流センターとともに力強く飛躍していく姿に、今後も注目したい。

\\ 次号もお楽しみに！//

次号予告 vol.58

Interview　西村 美衣子さん

Contents
- おすすめのご飯屋さん紹介
- 今月のまめちしき

リーダーとしてのタスク管理術

仕事で最も大切にしているのは、平常心でいることだ。荷物を運送会社に引き渡す時間は決まっているため、そこに向けてしっかりと準備をする必要がある。しかし、思ったように作業が進まず、時間が足りなくなるケースもしばしば。そうしたときこそ焦らず、リーダーとして平常心を保たなければならない。自分が慌ててしまえば、周りで働くスタッフにもその気持ちが伝染してしまうからだ。

「仕事が立て込んでいるときは、紙にタスクを書き出すと心が落ち着きます。自分の頭の中がやるべきことでいっぱいになっていても、書き出してみると案外４～５個にまとまる場合が多いものですよ」。

そして、そこに優先順位をつければ、それほど焦る必要はないと気づく。頭の中の内容を文字にすることで気持ちを落ち着かせ、平常心で仕事に挑む。それが山下の管理術だ。

リフレッシュできる家族とのひととき

仕事に全力を注ぎつつ、プライベートも大切にしている山下。休日は、家族とランチに出かけるのが習慣になっている。インターネットで検索して、気になる店を見つけたら一緒に訪ねる。妻も店の候補を出してくれるため、２人で次にどの店に行くのか話し合う時間も楽しみの１つだ。おいしい食事を堪能しながら、１週間の出来事を皆でシェアするのは憩いの時間。しっかりとリフレッシュができるからこそ、仕事へのモチベーションを高められるのだ。

さらなる顧客拡大に向けて前進を

現在は、まだ倉庫内にスペースが余っている状態だ。これを効率よく販売して売り上げに貢献するのが目標であり、そのためにはスペースの整理整頓が不可欠。極力空きスペースを多くつくって販売することが、売り上げにつながるからだ。

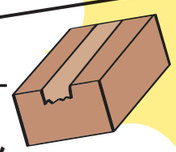
オープンから数か月経った今、スタッフも徐々に増えてきた。嬉しいことに、お客様からのクレームも少ないという。もちろんまだ課題はあるものの、さらにお客様を拡大させていくポテンシャルは、十分にあると感じている。

ヒヤリ・ハット 事件簿

お二人の方に、ヒヤリ・ハット体験を通じて学んだ教訓を紹介していただきました。
どちらの体験も、皆さんの今後の業務にも活かせる大切な教訓となっています。

出荷漏れを起こしそうに

私のヒヤリ・ハット



本社（田園）物流センター
山本（やまもと） 宏子（ひろこ） さん

ある会社の梱包作業を行っていた際、かなりの点数の商品で、大小さまざまな注文をいただいたお客様がいらっしゃいました。梱包を終え、次の作業に移ろうとしたところ、机の端に小さな商品がポツンと置かれているのを発見。すぐに梱包を解き、商品とピッキングリストを確認した上で、商品を再梱包し、無事に出荷できた経験があります。

原 因

多忙の業務からの焦り

件数が多く業務が多忙を極め、気持ちに余裕がなく焦っていたことが影響したと思います。特に割れ物を含む形や大きさの異なる商品の取り扱いにおいては、入れ方に悩むことが多く、あまりにも小さな物には目が届かないこともありました。また、商品の上にミラーが被さっていたことも、原因の1つだったと思います。

ヒヤリな経験から得た教訓

確認習慣の重要性

どんなに焦りを感じ、どれだけ急いでいても、商品を入れ忘れないよう、必ず蓋をする前に机の上を確認する習慣が身についたと思います。また、忙しい場合も机の上が散らからないよう、心掛けるようになりました。
手順を守り、その都度振り返り確認を行うことが、二度手間を防ぎ、業務をよりスムーズに進めるために重要であると実感しました。焦るだけでは問題は解決しないと、改めて感じています。

出荷作業中に足元が滑り、転倒

私のヒヤリ・ハット

和泉EC物流センター
辻田（つじた） 由紀（ゆき） さん

入社して1年半が経過した頃、雑貨や化粧品の作業に従事していました。出荷する商品の配置を行うために、1枚のパレットを立てたまま軽々しく押していると、フロアの真ん中で足元が滑り、転倒してしまいました。幸い、広いスペースだったため大事には至りませんでしたが、恥ずかしさと痛み、そして冷や汗が流れる思いでした。

原 因

ほかの作業場所が忙しく、人数の調整が難しい状況でした。その影響で梱包する商品が溜まってしまい、焦る気持ちから思わず慌ててしまったことを覚えています。

ヒヤリな経験から得た教訓

効率と安全の両立

忙しい中で多くの作業をこなすため、効率的で無駄のない準備を行うことを心掛けています。ただし、慌てて急ぐことと、迅速に行動することは別物です。忙しいときこそ落ち着いて周囲に配慮しながら仕事に取り組む姿勢が大切。以前の転倒で感じた足の痛みを忘れずに、これからも安全第一で頑張りたいと思います。

私の 五月病を吹きとばせ！ リフレッシュ法

5月に入ると、なんとなく気分が沈みがちになる「五月病」。そんな悩みを解消するためには、心をリフレッシュする時間が不可欠です！日常に潜む小さな幸せを探してみましょう。

クール堺EC物流センター
吉坂（よしさか） みさき さん

私のリフレッシュ方法は……

「愛犬のチワワとまったり」&「孫の子守り」

愛犬のチワワのティントは、とても甘えたで、座るとすぐに上にちょこんと乗ってきたり、おもちゃを取りに行って渡してきたり、可愛くて毎日癒やされます。最近は孫が生まれ、ティントの様子を見ては笑ってくれるので、倍増した癒やしを感じています！

癒やされポイント

愛犬は朝仕事に行くときは、お留守番とわかっていて寝ていますが、帰ってくると喜んでお出迎えしてくれるので毎日癒やされます！また朝から孫が来ていると、「孫のために頑張るぞ！」となり、帰ると笑顔に疲れが吹き飛び、癒やされています。

業務中のプチリフレッシュ法

お昼の休憩時間に、愛犬の写真を見せ合ったり、ホームページで可愛いワンちゃんの写真を見せてもらったりすることで、癒やされています。孫の写真を見たり見てもらったりでも癒やされます。笑顔になれると昼からも頑張れます！

あゆみ野EC物流センター
若松（わかまつ） 由子（ゆうこ） さん

私のリフレッシュ方法は……

「旅 行」

家族や友人と行く旅行が、私のリフレッシュ方法です。温泉に浸かったり、夜景を見たり観光を楽しんだりすること。またホテル食やサービスエリア、空弁、旅行先の名物など美味しいご飯を食べるときは、心からリフレッシュできていると思います。友人と旅行へ行く計画を立てている時間も癒やしです。

癒やされポイント

ホテルの部屋にある露天風呂はほかの人がいないため、リラックスしやすい環境です。自宅のお風呂とは異なり、大浴場やさまざまな種類の温泉が楽しめるため、非常にリフレッシュできます。さらに、ホテルのお部屋も広々としていて、心地良く過ごせます。旅行というだけで楽しみも増えるため、全体としてリフレッシュ効果が高いと感じています。

業務中のプチリフレッシュ法

仕事開始前や終了後、休憩時間に見るX（旧Twitter）やブログで推しの情報を知るときがプチリラックスできる時間だと思います。

お役立ち！まめちしき 今月のアイテム

このコーナーでは、今月の誕生石や、誕生日にまつわるアイテムを紹介します。

4月 誕生石 ダイヤモンド

ダイヤモンドの宝石言葉は「永遠の愛・不変・純愛・清浄無垢」です。永遠の愛を誓う時によく用いられます。目で直接確認することができない愛は、輝くダイヤモンドに込められます。石言葉にあるように、その愛が「不変」であることを約束するのです。
A diamond is forever.（ダイヤモンドは永遠）という言葉は、世界的に有名なデビアス社のキャッチコピーです。プロポーズで送られたダイヤモンドを身につける意味は、相手の愛の誓いを信じ、自身も同様に相手に愛を誓うことでしょう。

4月 誕生花 アルストロメリア

アルストロメリアは、南米原産のユリズイセン科アルストロメリア属の花です。60～100種もの野生種が分布しているとされ、別名「インカノユリ」「夢百合草（ユメユリソウ）」「百合水仙（ユリズイセン）」とも呼ばれています。花色は白、赤、ピンク、オレンジ、黄色などさまざま。その可憐でエキゾチックな見た目と花持ちの良さから人気が高く、花束やアレンジメント、ブーケなどに多用されています。
花言葉は、「持続」「未来への憧れ」「エキゾチック」です。さらに色によっても花言葉は異なり、ピンクは「気配り」、赤は「幸い」、白は「凛々しさ」を表します。